

# ご近所が困っています



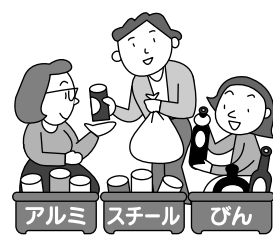
平成13年10月にリサイクル分別収集が市内全域で実施されてから6年が経ちました。市民のみなさんのご協力で、大量のごみが資源としてリサイクル出来るようになりました。

その反面、ステーションのご近所や当番の方から、ごみ出しマナーについてのご意見をいただくことも多くあります。ごみ出しマナーについてもう一度考えてみましょう。

- 中身の入っているペンキのスプレー缶（穴を空けたらステーションが汚れた）や中身の入っているインクびん割れてステーションが汚れた）
- 使い切るか、中身を少しずつ古布に染みこませる等して処理してください。
- 自転車などの大型ごみ
- 清掃センターに持ち込みしてください。事業所などで出た大量のびん、カンやダンボールなど
- 量が多すぎると収集困難です。清掃センターに直接持ち込むか、専門業者に依頼してください。

## リサイクルステーションに出された「困った」ごみ

リサイクル分別収集のごみ出しは、原則として午前7時から8時ですが、前日や早朝、午前8時間過ぎのごみ出しが多く見られます。未分別ごみや分別後のコンテナに減茶苦茶に入れられたごみが多く、当番の方や収集作業員が苦労して仕分けをしています。リサイクルステーションへのごみ出し時間を守りましょう。場所により、ごみ出し時間が異なる場合があります。



## ごみ出し時間を守る

## 進めようリサイクルマナー向上

テレビのブラウン管（鉛が含まれているので市で処理できません）

テレビは壊さずに、電器店、処理業者などで引取ってもらってください（有料）。自動車の廃油、バッテリー、タイヤ、ガスボンベ（プロパンガス、酸素など）、消火器など

## 正しい分別で進めようリサイクル



リサイクルステーションに出せません

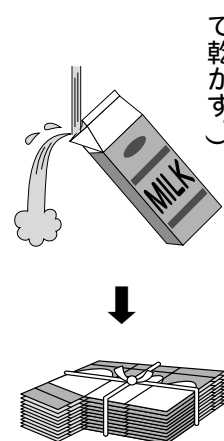
「家庭ごみの分け方・出し方」チラシを見て、正しい分別を心がけましょう。チラシは、市役所市民課、清掃センター、市民文化会館で配布しています。びんは洗って、色別に分ける。（コップ、茶碗などは、ガラス・陶器類のコンテナへ）



ペットボトルは洗って、キャップを取る。びんは色別のコンテナへ。ガラス・陶器類のコンテナへ。↑は燃えるごみへ



蛍光灯は、紙ケースか透明ビニール袋に入れて出す。（水銀が含まれているため、ガラス・陶器類と一緒にしないで）



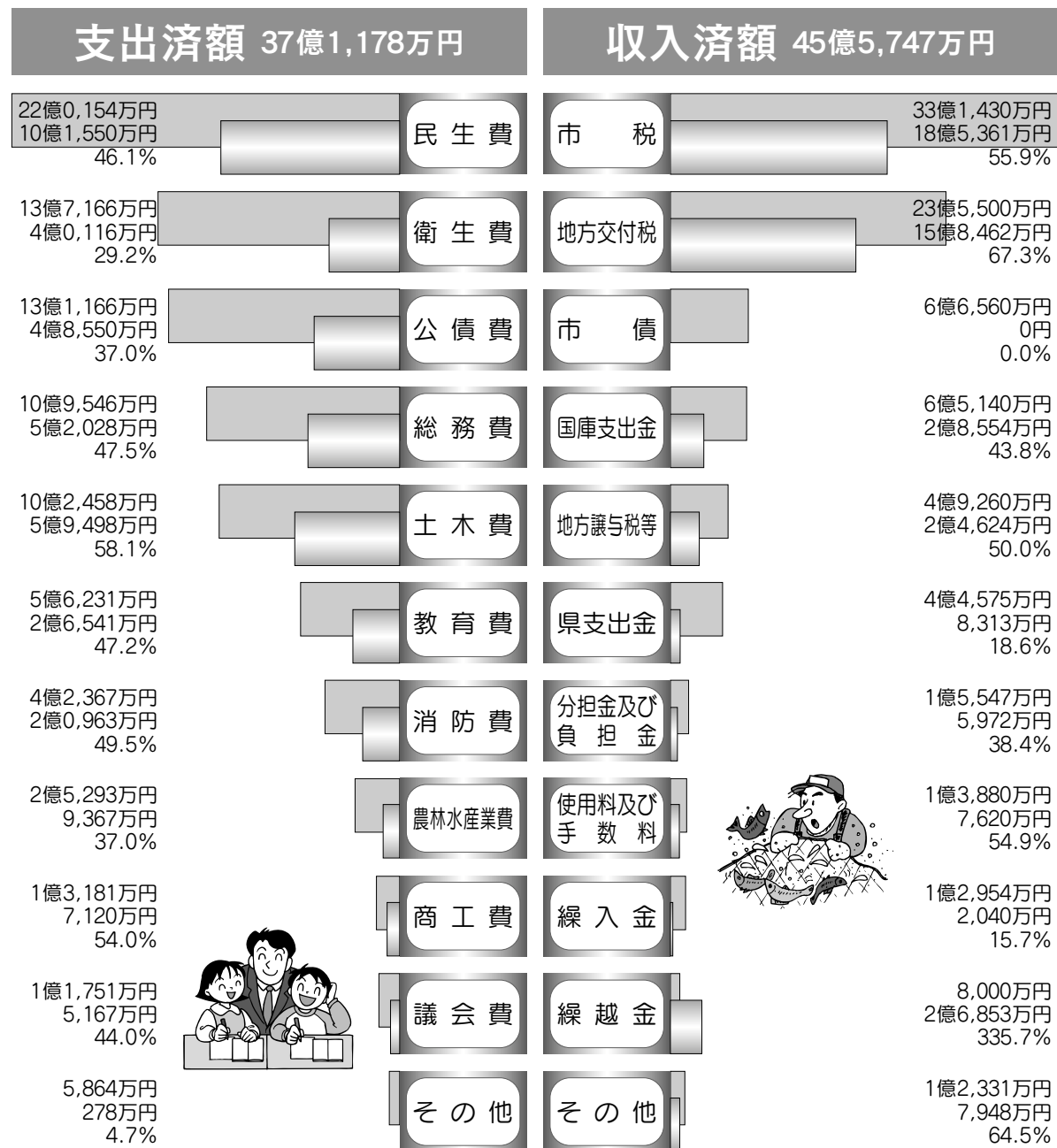
古紙は、種類別に白紙ひも（ビニールひも不可）でしばる。（カタログのビニールは取る。紙パックは、必ず洗って開いて乾かす。）



カン（スプレー缶、菓子やオイルの缶、一斗缶など）はつぶしてください。大きな缶はつぶしてください。

## 一般会計 予算額85億5,177万円

【凡例】 予算額 収入(支出)済額 項目 執行 率



## 特別会計及び事業会計

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲梓財産区特別会計	330万円	120万円	15万円
下田駅前広場整備事業特別会計	1,200万円	1,221万円	172万円
公共用地取得特別会計	1,540万円	1万円	1万円
国民健康保険事業特別会計	37億5,931万円	14億9,273万円	14億9,614万円
老人保健特別会計	30億3,436万円	12億7,905万円	11億6,193万円
介護保険特別会計	17億8,700万円	9億4,408万円	6億9,277万円
集落排水事業特別会計	1,600万円	976万円	758万円
下水道事業特別会計	12億6,590万円	5億5,960万円	5億2,373万円
水道事業会計	12億1,212万円	3億4,468万円	3億0,428万円